

楡

有馬記念

競馬新聞「楡」 通巻第374号・有馬記念特集号 2013.12.21発行
 12月22日(日) 中山10R レコード：2分29秒5 ゼン/ロ7ロイ (H16年 57ペリエ)
 発行元：北海道大学競馬サークル Home Stretch <http://hokudaihs.web.fc2.com/>

8		7		6		5		4		3		2		1		枠馬
16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
トーセンジョーダン	ナカヤマナイト	ゴールドシップ	トゥザグローリー	テイエムイナズマ	ラブイズブーシエ	アドマイヤラクティ	ルルーシュ	ラブリーデイ	タマモベストプレイ	オルフェーヴル	デスペラード	ウインバリアシオン	カレンミロティック	ヴェルデグリーン	ダノンバラード	馬名
牡7	牡5	牡4	牡6	牡3	牡4	牡5	牡5	牡3	牡3	牡5	牡5	牡5	せん5	牡5	牡5	性齢
57	57	57	57	55	57	57	57	55	55	57	57	57	57	57	57	斤量
内田博	柴田善	ムーア	Cルメ	Mデム	武豊	ウイリ	福永	蛸名	和田	池添	横山典	岩田	戸崎	田辺	川田	騎手
△	…	▲	◎	…	…	…	…	…	…	○	…	△	…	…	△	八巻
△	…	…	…	…	…	▲	…	…	…	○	△	△	…	◎	…	銚之原
○	…	▲	…	…	…	△	…	…	☆	◎	△	…	…	…	…	あず
…	…	…	…	…	…	△	…	▲	…	◎	…	○	…	△	△	島田
…	△	▲	…	…	…	…	…	…	…	◎	△	…	…	△	○	山方
…	○	◎	…	…	…	△	…	…	…	▲	…	…	…	…	△	藤井
…	…	○	×	…	…	×	▲	…	…	◎	…	…	…	×	△	山下

年の瀬大一番

頑張れトゥザグローリー/八巻

秋の激戦を戦いぬいた馬たちが出走する有馬記念。どれだけ余力が残っているか、このレースに照準を合わせているか、といった点に注意して予想したい。

本命は見ての通りトゥザグローリー。毎年冬になると調子を上げてくる馬で、2回の3着が示すように舞台適性は抜群。今年のローテも有馬記念に向けて叩いて叩いてといった感じ。ジャパンカップを飛ばして金鯱賞を使ったのも適性外のレースをやめて消耗を避けているという意味で好感がもてる。相手は強いが一発かまして「最強世代」の強さを証明してほしい。

オルフェーヴルはもちろん強いが海外遠征帰りで状態面に不安は残る。ゴールドシップも強いが前走の負け方が不可解。とはいえ調教の動きは今度こそ大丈夫と思えるものだった。ダノンバラードの前走は不向きな東京でハイペース追走の結果。巻き返しが狙える。ウインバリアシオンは復帰戦が好内容。調教でもびっしり追われており勝負気配が漂う。トーセンジョーダンは大外に入ってしまったが展開的に前にいってしぶといこの馬は軽視できない。もう一頭ナカヤマナイトにも注意。この秋の状態はずっとよいようで、一番適性があるここは期待したい。

馬券は三連複◎—○▲—○▲△△△△の9点！

今年一年の総決算！ 制するのは……/山下

さあ、有馬記念です。毎年一癖も二癖も三癖もあるメンバーだけに予想は困難を極め、加えて今年是有力馬の回避が続出して例年以上に大混戦の様相を呈しています。

展開面に目を向けてみると、どうしてもハナヘという馬が見当たらないことから S ペースとなりそう。とは言えそこはグランプリ、単なる決め手勝負ではなく本当の意味での底力が試される流れになると見るならば、2年前に同じような流れの当レースを制したオルフェーヴルに期待が高まります。「追い切りが微妙」という声もありますが、力が衰えているならば2年連続凱旋門賞2着という実績を残せる筈がありません。いろいろな意味で規格外だった三冠馬が、ラストランも規格外の走りで締めくくってくれるでしょう。

相手筆頭はゴールドシップ。終始前進氣勢に欠ける動きだった前走が気になるところですが、勢いに乗るムーア騎手起用に初 B 着、そして何よりもコース替わりで一変の可能性に賭けてみたいと思います。以下の印は「中山での重賞実績」「外国人ジョッキー」という近年の有馬記念の好走パターンと枠順をいちおう考慮した次第。

……と書いてみたはいいいものの、何しろ有馬記念は10年のかたーい馬単くらいしか当たっていない相性の悪いレースなのであまり自信がありません、と言いつつときたま。「毎年有馬記念だけは馬券を買う」という方も結構多いと思いますが、←の方みたいに好きな馬から狙うもよし(ぶっちゃけ▲ルルーシュは個人的な好き嫌い)、生年月日好きな色好きな番号でもよし……とにかく「それぞれの有馬記念」に夢を託しましょう！

有馬記念後も楽しみなレースはいっぱいあります。阪神 C はコパノリチャード、兵庫 GT はエーシントップーウルトラカイザー、東京大賞典はローマンレジェンド、そして賞金王決定戦は瓜生正義！